

広報



一市の人口

(10月1日現在)		(前月比)
世帯	15,423	(+7)
人口	56,461	(+8)
男	28,221	(+9)
女	28,240	(-1)

昭和61年11月7日 第175号

編集発行 富津市役所秘書課 〒299-16 千葉県富津市湊260 電話 (0439) 67-0511



たき火による火災を防ごう

—秋の全国火災予防運動^{11/26～12/2}—

身近なたき火での不注意で、なんと年間約25億円（昭和59年度）が灰になっています。

たき火をしている最中は、火のそばを離れないこと。そしてバケツ、消火器などを用意するなど十分注意しましょう。

(写真は、富津公民館で行われた第2回富津市幼年消防大会での市内保育所園児の入場行進)

11月号



開園式に行われた女子大学生による模範試合

緑豊かなテニス公園としてスタート

富士見グリーンテニス公園

富津公民館駐車場隣り（新富123番地）に、
10月18日、富士見グリーンテニス公園がオープン

この公園は、市民の皆さんの良好な生活環境を形成・保全し、健康で安全で文化的なまちづくりに役立てるために、現在工事の進んでいる富津緩衝緑地の一部として、今年の3月から7ヵ月間で建設されたもので、面積6万4千282・07平方メートル、総事業費約5億2600万円の本格的なテニスコートを備えた公園です。

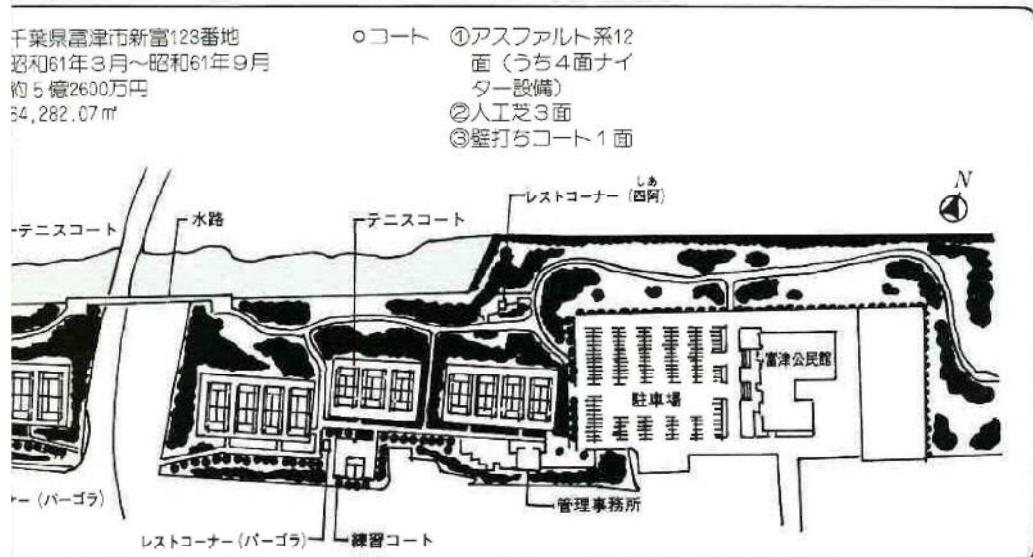
区分	使用単位	金額
庭球場使用料 （入替料を含む）	全天候型人工芝コート	1面 700円
	全天候型アスファルト系コート	1時間 500円
	全天候型人工芝コート	以内 3,000円
	全天候型アスファルト系コート	2,500円
壁打・コート	1人1時間以内	100円
庭球場夜間照明設備	1面1時間以内	500円
コインロッカー	1回	100円
シャワーワード		100円

硬式・軟式・和用可能など、
トで、ブレイヤーのショ
ックが少なく、合宿利用や本
格派に適している全天候型で
人工芝の公認コート（3面）
をメインコートに、練習仲間
がいなくても、1人でも本格的な
練習ができる、県下でも数少
ない壁打ちコート（1面）そ
をメインコートに、練習仲間
がいなくても、1人でも本格的な
練習ができる、県下でも数少
ない壁打ちコート（1面）そ
前から電話でも直接管理事務
使用の予約はプレーの15日

バラエティに富んだ
テニスコード

千葉県富津市新富123番地
昭和61年3月～昭和61年9月
約5億2600万円
34,202.07坪

- コート ①アスファルト系12面（うち4面ナイター設備）
②人工芝3面
③壁打ちコート1面



埼玉のおばさんへ

環小学校3年 島田由美子



手紙作文コンクールで
郡政大臣賞を受賞

郵政大臣賞を受賞

(財)日本郵便友の会協会で7月に募集した、第19回手紙作文コンクールの小学校低学年

**富津緩衝緑地の
名称を募集します**

では、さきに広報ふつゝ3月号でお知らせしましたが、工業地域と住宅地域の間に環境保全等の目的のため設置されるもので、中にはテニス場・野球場・陸上競技場等が建設される予定です。

1、官製ハガキで、1人3点まで応募できます。

2、ハガキの裏には名称のほか、住所・氏名・職業・年齢・電話番号を記入してください。

3、応募締め切りは、昭和61年12月20日まで（当日消印まで）

4、入選名称は、富津綏衝縫地名選定審議会で廩止し、決定し、入選者には粗品を進呈します。

建築概要

- 所在地位
- 工期
- 總事業費
- 面積

「おばさん、お元気ですか。」
おばさんはうなづいて答えた。
「おはさん、お元気ですか。」
おばさんはうなづいて答えた。

をたくさんかっているそうで
すが、わたしの家では肉牛を
百二十頭ぐらいあります
五月のころ十五頭が売られて
いました。牛を出す日はお
母さんのごきげんが悪いので
困ります。けさおきて「洋服
どれきていつたらいいかな
と聞いたたら「それでもきな
の着ていきな」って、きのな
い返事でいつもどちがい口も
きいてくれないです。

でした。それから、牛の頭や
顔をなでたり体を「ブラン」で
すつてやつたりしていました。
えさもいつもよりたくさんあげて
「おわかれだからたくさん
食べるんだよ」と言つてました。
「おはさん。」この牛たちは一
年前にかも川の万から買つて
きてたおす牛なんですよ。
一遍間ぐらいたつていな
いかわいい子牛でよく「モー

事ですね。お父さんもお母さんも牛牛がだるそうにねうろんでいると「かせをひいたのかしら」「あなたが興(ごく)もわるいのかじら」と心はいしたり、夜中でも牛舎に出かけていって牛のようすをみたりすることがあります。

に立てバケツの水やミルクをさがすのでお母さんはバケツをたいてえさのある場所を教えたり、とくに話しかけたりして一生けんめい育てられたのです。おばさんの家の子はどうですか。

おばさんも毎日ちちしほり
や牛のせわでいそがしくはたら
らいでいるのでしょうね。「
牛がいるからおたがいにいっ
たりきたりなかなかできない
よ」とお父さんがいいますが
夏休みにはぜひたまきに遊び
にきてください。
ではお元気で さよなら
六月二十五日

(財)日本郵便友の会協会で7月に募集した、第19回手紙作の部に、環小学校3年の島田由美子さんの作文が郵政大臣賞に輝きました。

3年 島田由美子 さんへ ています。ここで郵政大臣賞を受けた島田さんの作文を紹介します。



の話をよくきくのも」などと、話してくれるのにきみうはがすっととしておひいているみたのです。

台所の仕事が終わつたお母さんが牛舎にいったのでわたしました。しかもそっとお母さんのあとをついて牛舎にいきました。そうしたらね、お母さんは、わたしにいつまつに「せっかく大きくなつてこんなにりっぱな牛になつたのに、とうとうおわかれだね」と牛に話していました。とってもさみしそう

おばさんの家でも牛をかぶっているからわかるでしようが、はじめのうちはおなかをこわすといけないのでお母さんは一口に三度も大なべでお湯をわかしてミルクをとかして飲ませていました。自分で飲めない子牛にはハツチの中に入つて手のひらにミルクをのせなめさせたり、口をあかなかい子牛には口を開けて手でミルクをくつづけ飲みさせたり時間をかけていました。牛をかぶつてほんとうに大へんな行

「お母さんが牛小屋にいくと貰うな。でも牛ってかわいいよ。お母さんも牛の鳴き声がうるさいからうるさく横になつてね。こんでいてももうく起きて、あがり体をすりよせてくるのよ」と、書います。

後すきりしてなかなかトラックにのらないので大へんどう。もりにのせたんだけど、お母さんの方をみてなみだを流している牛もいてとてもうかつたわ」と、エプロンで口をふきながらいました。

やつたりして休むひまもない
くらいです。
よくお母さんが「牛を育て
るの」といふことはお前たちを育
くのと同じよ。病気になれ
ないでいいた」とさくと、
「今日もね、トラックにのる
ときいやがつて前足をぎゅう
とつぱって動がなかつたり



